

国土交通省中部地方整備局
矢作ダム管理所 広報誌

矢作だむっこ



矢作ダムを探検してみませんか

矢作ダムの役割や機能などをご紹介しますダム見学に参加してみませんか。写真やパネル、ビデオなどによる説明のほか、実際にダム操作室やダム内

●募集日時 平日の9:00~15:00
●見学内容 パネル・ビデオ等による説明と操作室やダムの中の見学
●所要時間 1時間程度

お問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 矢作ダム管理所
TEL.0565(68)2321 FAX.0565(68)2328

特集

奥矢作湖・炭焼き祭りを開催しました。

矢作ダムニュース

平成18年度優良工事の表彰を行いました。

矢作ダムニュース

矢作ダム管理所から発信する矢作ダムに関する最新ニュースです。

平成18年度優良工事の表彰を行いました。

国土交通省矢作ダム管理所では、毎年度、完成した工事業務の中から特に優秀な成績をあげた工事請負会社への表彰を行っています。

平成18年度は、より困難な条件を克服して工事を完成させたとして、以下の内容で表彰を行いました。

【優良工事表彰】

●工事名

平成16年度矢作ダム相走地区護岸災害復旧工事

●請負会社

板垣建設株式会社

【感謝状】

●工事名

平成16年度矢作ダム相走地区護岸災害復旧工事

●関係会社

天龍工業株式会社、北陽建設株式会社岐阜営業所

※表彰する優良工事に貢献した関係会社(2社)に感謝状を送っています。

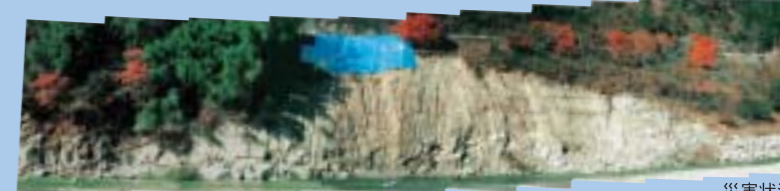


表彰は平成18年7月20日に行いました。



平成16年度矢作ダム相走地区護岸災害復旧工事とは

平成16年10月に東海地方をおそった台風23号による大雨のため、岐阜県恵那市串原相走地先のダム湖内斜面が、距離約200mにわたって崩落。崩落箇所を護岸で補強する災害復旧工事を実施しました。



災害状況

アンケート調査にご協力ください

矢作だむっこでは、矢作ダム事業、本広報誌の掲載内容などについて、みなさんのご意見をおうかがいしています。右のアンケートはがきにご記入の上、切り取って投函ください。(切手は必要ありません) いただいたアンケート結果などは当事務所の事業以外では使用いたしません。ご協力をお願いいたします。



編集後記

今号より紙面を縮小し、わかりやすさに重点をおきリニューアルしましたが如何でしたでしょうか？水源地域ビジョン行動計画の第一歩が炭やき祭りとして踏み出されました。今後も色々な行動が予定されているようです。みなさんもダム見学と併せて『奥矢作湖・炭やきの里』にお立ち寄り下さい。炭には色々な効果があるらしいですよ。アンケートハガキでご意見ご感想をお聞かせください。



国土交通省中部地方整備局
矢作ダム管理所

〒444-2841 愛知県豊田市閑羅瀬町東畑67
TEL.0565(68)2321 FAX.0565(68)2328

ホームページアドレス <http://www.cbr.mlit.go.jp/yahagi>

●矢作ダム管理所広報誌「矢作だむっこ」は以下の場所で入手できます。

愛知県／豊田市、旭支所、稲武支所、下山支所、足助支所、藤岡支所、小原支所
岡崎市、碧南市、安城市、西尾市、一色町、吉良町、
西三河農林水産事務所、豊田加茂建設事務所、西三河建設事務所、知立建設事務所
岐阜県／串原振興事務所、上矢作振興事務所、恵那建設事務所 長野県／根羽村、平谷村

この広報誌は再生紙を使用しています。

郵便はがき

料金受取人払

旭局
承認

7

4 4 4 2 8 8 7

(受取人)

旭郵便局私書箱1号

国土交通省 中部地方整備局
矢作ダム管理所

矢作だむっこ アンケート係 行

矢作ダムや矢作川に関する質問、本広報誌「矢作だむっこ」に対するご要望などございましたらご自由にご記入ください。

氏名 (性別 男/女 年齢)

お寄せいただいたみなさんのご意見を広報誌などに掲載させていただく際に匿名またはペンネームをご希望の方はご記入ください。

匿名を希望 (はい/いいえ) ペンネームを希望 ()

〒

住所 電話

職業 1.会社員 2.主婦 3.学生 4.無職 5.その他 ()

どちらでこの広報誌「矢作だむっこ」を入手されましたか。

キリトリ線

水源地域ビジョンのイベントを行いました

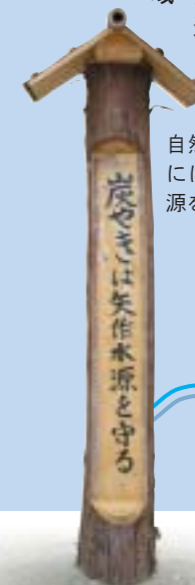
奥矢作湖・炭焼き祭りを開催

矢作ダムの流木を地域活性化に活用。『奥矢作湖・炭やきの里』の里開きを記念し、交流イベントを開催しました。

平成18年7月29日、奥矢作湖畔に作られた『奥矢作湖・炭やきの里』の里開きを記念して、『森と湖に親しむ旬間』の一環として、また、『矢作ダム水源地域ビジョン』の活動として実施されたもので、当日は約200人の方々にご来場いただき、炭やき体験をはじめ、炭の工芸やパーベキューなどを楽しみました。来場者の約60%が水源地域外(串原地区、上矢作地区、旭地区、平谷村、根羽村以外の地域)で占められ、これをきっかけに『奥矢作湖・炭やきの里』をより多くの方に知っていただきたいと感じました。
今後は、流木がそのまま入る大型の炭やき窯(奥行き10m×幅3m×深さ2m)も設置する予定です。このすばらしい風景に囲まれた奥矢作湖・炭やきの里で、ダム湖に流れ着く流木の有効活用や、炭やき体験を通じた水源地域と下流域との交流拠点として地域活性化の活動を推進していきます。



『火吹き竹』を使用した火起こしなど炭やき作業を模擬体験。



自然木を生かした看板には「炭やきは矢作水源を守る」の文字

奥矢作湖・炭やきの里



●お問い合わせ先
矢作水源フォレストランド協議会(事務局/国土交通省矢作ダム管理所)
TEL.0565-68-2321 FAX.0565-68-2328



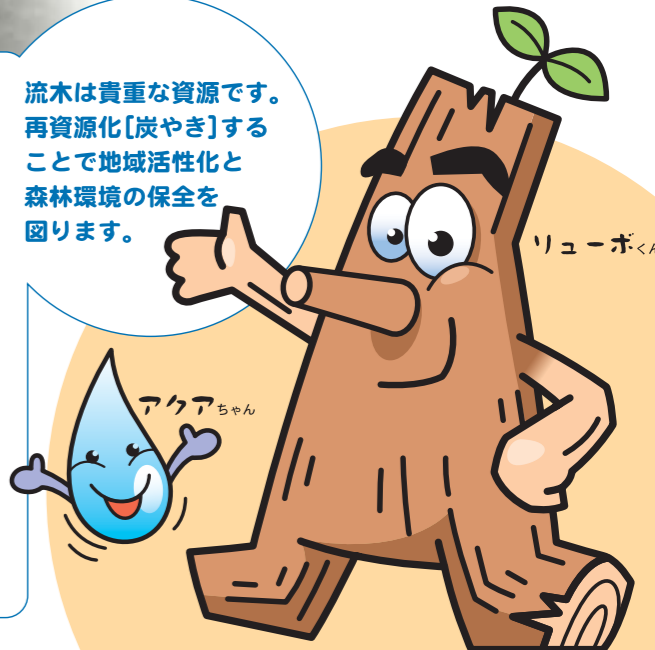
現在までに『湖畔窯』と『やぎ窯』と名付けた2つの窯が設置されています。



炭で焼いたパーベキュー、五平餅やイワナの塩焼きに舌つづみ。



木に炭の小片を貼つけた作品づくりや竹炭による風鈴の作成に挑戦。

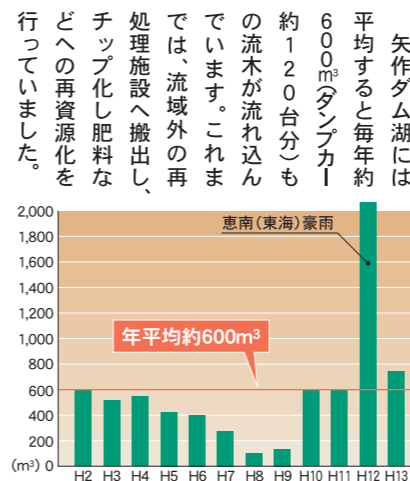


流木は貴重な資源です。再資源化[炭やき]することで地域活性化と森林環境の保全を図ります。

矢作ダム水源地域ビジョンとは

矢作川流域住民と自治体、矢作ダム管理所が共同で策定し実現する水源地域活性化のための活動。平成18年3月に策定し、現在、推進組織である『矢作水源フォレストランド協議会』にてその活動を進めています。

ダムに流れ込む流木の現況



流域内での再資源化で地域活性化を

流木を貴重な資源として流域内でも再資源化し、地域の活性化につなげたい、また、水源林の保全活動を取り組むうえで流木を活用したいという、矢作ダム管理所側と地域ニーズが合致し、炭やきによる流木の再資源化が実現しました。

流木の炭やきによるメリット

《地域交流への場へ》
炭やき窯を設置した『奥矢作湖・炭やきの里』を交流拠点として、炭やき体験を通じた水源地域、下流域との交流を図ることで、水源地域の活性化を推進することができます。

《資源の有効利用》
燃料、肥料、湿度調節機能など様々な活用の可能性が有り、資源として有効利用が期待できます。
《森林保全への意識啓発》

流木の炭やき体験を通して、水源林の現況に触れることができ、森林の保全への認識を深めることにつながります。

本広報誌『矢作だむっこ』や矢作ダムについて、読者のみなさんのご意見をお聞かせいたします。また、矢作ダムに関する『疑問』や『要望』もあわせてお寄せください。本誌面を通じて答えたいと思います。お寄せいただいた、みなさんからの貴重なご意見は、今後のダム管理や広報誌の制作に活かしてまいります。

① どのコーナーが一番興味深かったですか。

(どれか一つに○を付けてお答えください)

- 1 特集/矢作ダム水源地域ビジョン
2 矢作ダムニュース
3 その他

② 矢作ダムのどんなことがもっと知りたいですか。

(どれか一つに○を付けてお答えください)

- 1 ダム湖の堆砂対策
2 洪水から下流域を守る治水機能
3 ダム湖の水を利活用する利水機能
4 ダム機能を十分に発揮させるためのダム管理業務
5 ダムやダム湖周辺で行われている工事の最新情報
6 ダムで行われるイベント情報
7 その他

③ 掲載内容や矢作ダムに関する疑問や要望をお書きください。

(自由にお書きください)

キリトリせん

① どれか一つに○を付けてお答えください。

- 1 2
3 ()

② どれか一つに○を付けてお答えください自由にお書きください。

- 1 2 3 4 5 6
7 ()

③ 自由にお書きください

Horizontal dotted lines for writing answers to the survey questions.